

1 事業概要

事務事業名		竹田人形館管理運営事業		課名	文化会館	事業No.	336	
				会計	一般会計			
				事業区分	経常	実施区分	継続	
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称			
		戦略計画						
		分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
					人形劇のまちづくりを推進する新たな仕組みに関する方針			
法令・例規等			竹田扇之助記念国際系操り人形館設置条例					
事業目的		対象	市民					
		意図	人形美術の素晴らしさを鑑賞できるようにする。人形劇のまちへの理解を深める。施設を活用した多彩な活動を実施してもらう。					

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	<p>通常の展示替えに加え、世界人形劇フェスティバル期間中には、竹田練場も活用して全国の伝統人形芝居を紹介する企画展示を実施しました。また、常時糸操り人形の実演と操作体験ができる体制を整え、来館者に、静的な展示だけでなく、実際に動く糸操り人形を楽しんでもらいました。</p> <p>銀座NAGANOや昼神温泉、台湾の高雄市歴史博物館等への出張PR公演、川本美術館での企画展示、座光寺地区の行事と連携した展示や公演等を実施しました。</p> <p>R1年度の開館20周年に向けて、記念作品の制作を開始しました。</p>		職員賃金				3,387	
			人形館維持管理費用				3,739	
			企画展、展示替えに関する費用				216	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	竹田人形館の年間入館者数		人	3,835	3,615	3,292		
30年度 決算 (千円)	予算額		8,977	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		7,342	(そ) 竹田人形館入館料 503千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 諸収入 10千円				
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	513					
一般財源		6,829						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	7	13	2	8,977	7,342	竹田人形館管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		糸操り人形の実演や操作体験を提供できる体制を整え、来館者からは好評の声をいただいておりますが、来館人数は減少しています。旅行会社や近隣の宿泊所、学校等への営業が必要だと考えていますが、現状の体制では十分な営業活動が行えていません。また、20年間開催している糸操り講座は、講座から生まれた竹の子会が市外からも公演依頼を受けるなどの成果を上げていますが、これまで以上に地区住民に親しまれるような活動が必要だと考えます。							
上記の課題解決のための有効策		現状の職員体制では独自の営業活動は難しいため、観光や教育関係の部署や団体、川本美術館等他の施設、人形劇フェスタなどと連携し、観光や遠足等の立ち寄り場所として多方面に知ってもらえるような働きかけが必要です。また、竹田の糸操りを学ぶ竹の子会の活動を支援し、竹田の糸操りの素晴らしさを発信していくことが大切です。							
次年度に向けての取り組み		令和元年度は開館20周年となるため、20周年記念の展示、20周年記念作品の制作・上演を行い、竹田人形館を広く知ってもらえるような活動に取り組みます。また、いいだ人形劇フェスタと連携し、巡回バスを出すなど、来館者に竹田人形館を訪れてもらえるような取組を行います。							